

| ~新規採用職員のご紹介~ |



おかだ さえ

- ① 岡田 紗英
- ② 中村支所 共済課
- ③ 何事も1人で楽しめること
- ④ 音楽鑑賞
- ⑤ 1日でも早く皆様のお力になれる様頑張ります。よろしくお願いいたします。



ひろうち そら

- ① 弘内 奏楽
- ② 宿毛支所 経済課
- ③ 初対面の方でも、気軽に接することができる。
- ④ 将棋・格闘技観戦
- ⑤ 宿毛市に来るのは初めてで不安ばかりですが、組合員様、地域の皆様、先輩職員の力を借りて、微力ながらJA高知県に貢献していきたいと思ひます。



とくひろ そう

- ① 徳弘 颯
- ② 中村支所 経済課
- ③ 聞き上手・優しい
- ④ サッカー・ゲーム
- ⑤ 分からないことが多くあるので、一つ一つしっかりと理解できるように、先輩や上司の方に聞いて覚えていきたいです。



ひろせ ともこ

- ① 弘瀬 智子
- ② 中村支所 信用課
- ③ リアクションが大きい
- ④ 韓国映画を観ること。
- ⑤ 早く仕事を覚えてがんばりたいです !!!



はま おか さや

- ① 濱岡 砂弥
- ② 三崎支所 信用共済課
- ③ メモを取るのが早い
- ④ 絵を描くこと
- ⑤ 初めてのことでばかりで緊張や不安もありますが、精一杯がんばっていきますのでよろしくお願いいたします。

- ① 名前
- ② 配属部署
- ③ 長所
- ④ 趣味
- ⑤ 意気込み

宜しくお願ひします!!



大月支所管内より



今年も頑張ります

やま おか まさひろ
山岡大真さん(46)

たばこ作りを始めて5年目になります。今年は400アールに82,817本の苗を植え付けました。消毒や芽止め剤をしっかりやり、出荷は5月15日から始まり7月いっぱいまで続きます。葉たばこの生育状況に併せて収穫をしていくので、適期を逃さないようにこの時期は毎日圃地に向かいます。今年の出荷目標は1反に270kgです。

楽しんでます

やまもと としか
山本利嘉さん(73)

野菜や山菜、お花など平均して30個ほど出荷しています。月に2、3日休むこともありますが、ほぼ毎日出しています。また、主人がふのりを取りに行き、取るのがとても楽しいようで多い時で70パック出荷しています。

JAグリーン四万十店が新しくなって、お客さんも増えたと思います。出荷したのも残らず売れるようになりました。

新しい野菜作りにも取り組んで分からないこともあります。これからも楽しく元気に頑張りたいと思います。

中村支所管内より



幡多地区

から こんいちには 今月の〇〇 気になる人

幡多地区より



農協の森清掃活動 幡多地区の青壮年部と女性部で協力

- (左から) 兼松裕哉さん(26) ブロッコリー農家
- 上野貴生さん(45) トマト農家
- 松田哲幸さん(46) ナス農家
- 松下敦さん(46) センブリ農家

JA教育研修センター敷地内の「農協の森」清掃活動が4月23日行われました。幡多地区の青壮年部と女性部、事務局等合わせて19人が参加。清掃活動は県域で、地区別に持ち回りになっていて毎月行われています。

道や芝生の上にはたくさんの落ち葉、雑草も生えていましたが、約1時間の作業で見違えるほどきれいな庭になりました。

青壮年部、女性部のみなさん、お忙しい中ありがとうございました！

中村支所管内より



農業日誌をつけるように ブログを書いています

- (右) 山崎拓人さん(32)
- (左) 益田真理さん(35)

四万十市大用「ヤイロチョウ農園」でシントウを栽培しています。作り始めて2年目、今年は3アールに100本の苗を植え付けます。水やり等難しいこともあるので、同じ地区で作っている人の圃場を見たり聞いたりして勉強しています。

苗の成長など記録を取って「しまんとポポピー」(ポポピーとはヤイロチョウの鳴き声を表した言葉)という名前でブログ (<https://shimanto-popopy.com/>) を書いていますので、ぜひ覗いてみてください。

出荷時期は6月初旬、最盛期は7月の見込みです。シントウは水分をよく吸うので煮てもいいし、豚肉と一緒にナンプラーで炒めてもいいですよ。炭火で焼くだけで簡単に調理できるのでキャンプに持って行くのもおすすめです。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



オープン目前テープカットの様子

1 中村支所

JAグリーン四万十店ついにオープン！！ 地産地消の核となり、街を元気に！

JAグリーン四万十店は4月10日、ランドオープンを迎えました。四万十市と2016年に協定を結び、活動の一環として同市と連携し四万十市中央公民館跡地への移転に伴うリニューアルオープンで、直販所売場面積が1.5倍となり幡多地区でも最大規模となります。施設2階部分には調理室が新設され、新しい試みとして幡多地区女性部が弁当や惣菜を製造・販売します。

開店初日は、11時よりセレモニーが行われ、秦泉寺雅一組合長が開会の挨拶をし、来賓の山本有二衆議院議員や中平正宏四万十市長らから祝辞を頂きました。

来店者は「新鮮な野菜が毎日買えるのでありがたい。店が大きくなってまた来るのが楽しみです」と笑顔を見せました。

市川哲郷店長は「皆さん心待ちにして頂き、たくさんのお客さんが来てくださる。今後さらに幡多地域の地産地消の中心となる直販所に、皆さんに喜んでもらえるよう職員一同頑張りたい。また、リニューアルにより駐車場も広くなり、大型バスも駐車できるため市外や他県からの観光客もたくさん来ていただけるよう生産者と協力していきたい」と今後への抱負を話しました。



熱心に説明を聞く部員ら

2 大正支所

人生をより豊かに エンディングノートについて学ぶ

女性部幡多地区大正支部は4月2日、メモリアルこころの櫻本智子さんを招き、終活セミナーを開きました。セミナーには女性部員12人が参加し、終活とは何か、またその活動の一つであるエンディングノートを使い、何のために作成するのか、その必要性や各項目の意味などの説明を受け、書き方を学びました。

櫻本さんは、終活は決してお葬式の準備ではない、ノートを書くことで自分を見つめ直し、今何をしておいた方がいいのかが見えてくる、人生をより豊かにできる、元気な時に楽しんで書いてほしいと話します。また、メモリアルこころでは生前予約や事前相談もでき、遺影や棺の種類など、自分で準備できるものもたくさんあるので、ホールにも遊びに行く感覚で気軽に来てほしいと呼びかけました。

参加した女性部員らは「今までこのような機会がなかったので良かったです。ノートもぜひ活用したいです。」などと話しました。

3 佐賀支所

露地ししとうの苗渡し始まる



山脇指導員から苗を受け取る桑原さん

幡多地区管内の露地ししとうの苗渡しが4月9日、佐賀支所を皮切りに始まりました。苗は同支所管内で740本配布され、5月中には幡多管内全ての配布が完了します。今年の出荷は6月初旬頃の予定、8月に最盛期を向かえる見込みです。

幡多地区管内の山脇農事センターの山脇農事指導員は「昨年度はししとうの収穫の最盛期である夏場に高温多湿の病気が発生し、収穫量が減少した。今年度は病害虫の早期防除に取り組み、収穫量の増加、生産者の所得の向上に努めたい」と話しました。黒潮町で3アールを栽培する桑原文子さんは「毎日来て1本1本見回る。量より質を心がけ、作るのが楽しい」と、苗を大事そうに受け取りました。

4 幡多地区

露地生姜部会 種割・植え付け講習会開く



圃場で植え付けの説明を聞く部員ら

幡多地区露地生姜部会は4月9日、種割・植え付け講習会を開き、新たに露地生姜作りを取り組む部員を含む11人が参加しました。幡多地区農事センターの宮部慎也指導員は、種シヨウガを割る大きさや芽の数などについて解説し、植え付ける向きなど圃場で説明しました。また、水の管理や除草の大切さ、伝染病に対する注意を呼び掛けました。

圃場主の有田幸司さんは、露地生姜作り3年目。20アールで1.6t分の種シヨウガを植え付け、出荷量はその5倍、8tを目標にしています。

出荷開始は10月から、最盛期は11月ごろの見込みです。同部会の昨年度出荷量は約44tで、今年の出荷量は50tを目標としています。

5 宿毛支所

宿毛まるごと産業祭参加



声をかけて販売する女性部や職員

今年で8回目を迎えた宿毛まるごと産業祭が4月29日、同市総合運動公園で行われました。宿毛支所ではJAグリーン宿毛店が生産者の出品したトマトやブロッコリーなどを、女性部宿毛支部とくま味噌加工部が手作り味噌を販売しました。女性部が作る味噌は通常、地元産の給食センターに卸して市販していませんが、女性部活動の紹介や宣伝も兼ね販売し、売れ行きも好調でした。

また、屋内会場では農協協賛のイベントが行われ、今が最盛期の小夏の個数、重量当てクイズや、小夏の詰め放題が行われ会場は盛り上がりしました。

6 中村支所

JAグリーン四万十店フードバンク 子ども食堂と契約



野菜の授受を行う(左)西山哲二さん(右)尾崎徹也さん

JAグリーン四万十店では4月30日、四万十子ども食堂とフードバンクの協定を結びました。同店のフードバンク活動は、食品の品質には問題ないが、通常の販売が困難となってしまう食材を販売組合員から寄付を受け、福祉施設等へ無償で提供しています。この日は、代表の西山哲二さんと同店の中村直販所組合長尾崎徹也さんが野菜の授受式を行いました。

四万十子ども食堂では毎月第2土曜日に、手作りの温かいごはんが頂けます(現在、コロナ感染まん延防止のため、お弁当の持ち帰りとなっています)。

初心者（家庭菜園）向け
アズキを作ろう！

栽培のポイント

- ① 日当たり、排水良好で保水力のある圃場を選ぶ
- ② リン酸・加里・カルシウムが豊富な土壌を好む
- ③ 土壌の過湿や酸性には、大豆より弱いので排水対策を十分しておく
- ④ 元肥が多くなると、過繁茂や蔓ぼけが起こりやすくなる
- ⑤ 連作は、生育が悪くなるので、他の作物と輪作体系を組む



【栽培暦】 ○:播種 ■:収穫

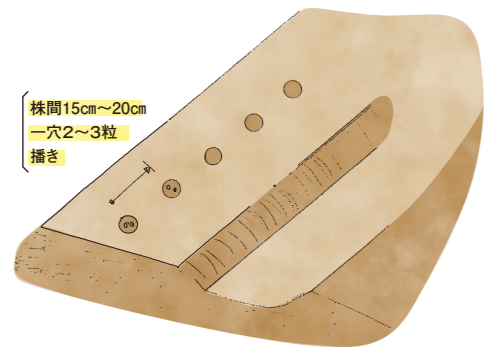
作型	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
露地栽培		○	○				■	

① 圃場の準備

酸性矯正のため土壌1㎡当り、**苦土石灰を150～200g程度**を目安として1ヶ月程度前に施用し耕起しておきます。元肥は、播種7～10日前に1㎡当り**化成13号を100g程度**施す。元肥散布後は、十分耕起し、土を細かくしておきましょう。

② 植付け（播種）

播種は、7月上旬～下旬にかけて行いましょう。光沢や粒揃いが良い種子を選びます。播種密度は、条間60～70cm×株間15～20cmで、一穴2～3粒播きとする。細かい土で3cm程度に覆土を行い苗立ち不良を避けるため鎮圧を行いましょう。

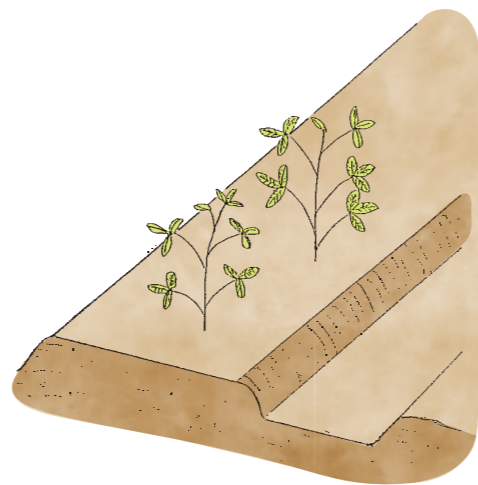


③ 間引き

一般の栽培では、本葉1～2枚頃、生育の良い物を1穴2本立てになるように間引きを行い、欠株の所や発芽不良な所へ補植を行うようにしましょう。

④ 土寄せ・灌水

土寄せをする事により、除草・倒伏防止・根の活性化などの効果がえられます。土寄せは、本葉3枚頃に初生葉節までを目安に1回行いましょう。開花期（8月下旬～9月上旬）頃に、水分が不足すると花や、莢がおちたり、莢つきや実の充実も悪くなるので圃場が乾いてきたら、畝間灌水を行いましょう。多灌水は、根傷みの原因となるので注意しましょう。



⑤ 収穫

花の開花期間は長く、1ヶ月くらいに及びます。株や、莢により成熟度合いが違ってきます。圃場全体で70～80%成熟した頃を見計らって株ごと収穫して行きます。水分15%程度に上げると良いでしょう。

役立つ！ 得する！ 情報 **えい の う ～**

高知県で就農したい方へ

高知県では、県内外の就農希望者を対象に、講座や研修を行っています。県外にお住まいのご家族やお知り合いの方で、農業に関心を持っている方にぜひお知らせください。



ステップ1 都会で学ぶ入門講座 【こうちアグリスクール】

仕事を続けながら都会で学べる“就農への入門講座”です。高知県の専門スタッフによる講義や新規就農された農業者からの「リアルな体験談」などが学べます。

■大阪会場 ○定員：各20名 ○受講料：520円/日
 金曜夜間コース（19:00～21:30） 令和3年11月12日・19日・26日
 土曜午後コース（14:00～19:00） 令和3年6月19日・26日、7月3日
 会場：リファレンス大阪駅前第4ビル 大阪市北区梅田1丁目11-4

■東京会場 ○定員：各20名 ○受講料：520円/日
 金曜夜間コース（19:00～21:30） 令和3年6月18・25日、7月2日
 土曜午後コース（14:00～19:00） 令和3年11月13日・20日・27日
 会場：AP日本橋 東京都中央区日本橋3-6-2



アグリスクール PR動画

ステップ2 体験型短期研修 【こうちアグリ体験合宿】

高知県で行う、金曜日から日曜日までの2泊3日の体験型短期研修です。移住や農業に興味があり、実際に体験してみたい方におすすめです。2日目に県内産地を訪問し、就農までの流れや現在の農業経営について現場の「生の声」を聴くことができます。

○定員：各15名 ○受講料：1,560円
 ・研修場所・・・高知県立農業担い手育成センター（高知県高岡郡四万十町黒石665）
 第1回：令和3年 5月28日（金）～30日（日） ※中止となりました
 第2回：令和3年12月17日（金）～19日（日）
 第3回：令和4年 2月18日（金）～20日（日）



アグリ体験合宿 PR動画

ステップ3 基礎研修 【就農希望者長期研修】

高知県での就農に向けた基礎知識から先進技術までを学べる実践的な農業技術研修です。「自営就農コース」、「移住就農コース」、「雇用就農コース」、「親元就農コース」があります。

○定員：40名 ○研修料：520円/日
 ○研修期間・・・6ヶ月、12ヶ月、24ヶ月（親元就農コースは3ヶ月以上）
 ・研修場所・・・高知県立農業担い手育成センター（高知県高岡郡四万十町黒石665）
 ※コロナウィルス感染症等の状況により、講座等の日程が変更になる場合もあります。
 最新の情報は、高知県立農業担い手育成センターのホームページでご確認ください。



長期研修 PR動画

■ 問い合わせ先 幡多農業振興センター 担当：林、横山 電話：0880-34-7070

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

週に2回位、友達と四万十市コーヒーのモーニングをしています。その後は決まってJAグリーンで買い物へ；新装となったグリーン四万十店(四万十市)駐車場も、売場もぐっと広くなりました。今まで以上に行くのが楽しみになりました。

(宿毛支所管内・66歳)

▼コーヒーモーニングいいですね！そして、JAグリーン四万十店をお決まりのコースにしてください、ありがとうございます。行く度にお目当ての物に出会えますように。

先日、ユリの花をいただきました。農家さんが愛情こめて育ててくれたというのがわかるくらい、大輪のきれいな花です。家の中のあちこちに付けてかざりました。お花を見ると心にゆとりが生まれます。春は野に咲く花もかわいくいいですね。

(宿毛支所管内・61歳)

「高知の花」の魅力再発見で、やっぱり花には心をいやし美しさに感動する力を持つている事を改めて感じます。コロナ禍での生活の中に輪の花でも心がなごみます。美しい花は素敵ですね。

(大方支所管内・69歳)

▼本当ですね。見る人が感動したり、心いやされたり、花の持つさまざまな力は無限大ですね。贈り物にもびったりで、贈る方も贈られる方もお互いが嬉しくなりますよね。

結婚するまでは、なすびが大嫌いでした。でも、結婚して自分で料理をするようになってからは、焼きなす、みそ汁、あげなすと何でも食べられるようになりました。先日は、こうぐりで紹介されていたなすのたたきを作り、おいしくいただきました。次は、今月号の米なすの肉みそグラタンを作ってみたいと思います!!

(宿毛支所管内・40歳)

▼子どもの頃は食べられなかったものが、大人になって、食べられるようになったものってありますよね！自分で野菜を育てたり料理したりするとまた味も格別ですね。

トマト苗を初めて買ったので15頁の「トマトを作るう」の説明は助かります。

(中村支所管内・71歳)

家庭菜園で毎年トマトを作っていますが上手に作る事が出来ません。今年こそは……このテキストを参考に頑張ってみたいと思います。

(宿毛支所管内・66歳)

▼トマトはおいしいし栄養満点、私も毎日のメニューに登場します。みなさんが作るトマトが、元氣においしく育つことを願っています。

いつも楽しく拝見させていただいています。これからも旬のネタお待ちしております。「塩でもむ いためてもよし ナスミョウガ」

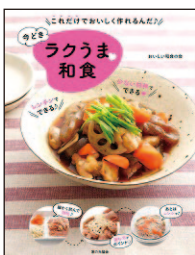
(大正支所管内・47歳)

▼広報紙を楽しんでくださりありがとうございます。川柳と一緒にステキな挿絵もありました。今日はミョウガの塩もみが食べたなと思えました。

INFORMATION

お知らせ

家の光新刊図書のご案内



●今どきラクウマ和食
おいしい和食の会 編
定価：1,540円(税込)

巻頭は人気ブロガーが教える「今どき和食」の作り方。電子レンジやフライパンを多用し、味付けも便利な市販調味料をうまく使うから、ご飯に合うコクウマ和食が手軽に完成。主菜から副菜まで充実の151レシピ。



●コップひとつから始める
ゆる〜い野菜づくり
やさしい畑編集部 編
定価：1,210円(税込)

コップに土を入れて種を捲ぐだけで育てられる「コップ栽培」とベランダで作る「プランター栽培」を約40種紹介。育て方は写真を使って丁寧に解説。野菜を作ってみたいけどハードルが高いと悩む人におすすめ!

JAグリーン四万十店 出荷者 大募集中! ~自慢の野菜や果物、加工品を出荷しませんか~

新装開店し、売場面積が1.5倍と拡大した四万十店。たくさんのご来店、まことにありがとうございます。ご購入の皆さま、お店への出品に興味はございませんか? 出荷組合員を新規募集しております。お気軽にお問合せください。

お問合せ先

JAグリーン四万十店
0880-34-4499 市川・岡本